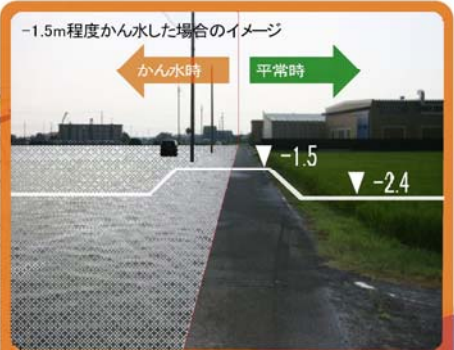


※この地図は訓練ごとに更新する



**避難経路について**  
国道1号線がだいたい0.0mあるので、できるだけここを通るようにする



- ① 道路は田の中であり1mぐらゐの段差がある
- ② かん水時は電信柱を目印に
- ③ 右側のように目印が無くなる所も多い

**避難経路について**

- ① -1.8mより低い避難路の方向から移動する
- ② 各道路のかん水状況から避難所、一時避難所を選ぶ
- ③ かん水時の避難は景色が変わってしまった目印等を訓練時に決めておく
- ④ 目印は電柱、大きな高い建物等
- ⑤ 夜間の避難は更に危険になる停電もあり得る
- ⑥ 避難は助け合えるよう、できるだけ複数で行動す

**これからについて**

- ① この訓練を毎年行い更新していく
- ② 電柱に標高目印を要望する
- ③ ピアゴ、農協に避難所を要望する

凡例

避難所	状況に応じて避難所に移動
一時避難所	状況に応じて避難所に移動
一時避難所(要望)	
水が最初こたまる場所	
水に浸かりやすい場所	
水が流れ込む方向	道路や水路から
段差、マンホールなど	
避難経路	
-1.8mより低い避難路	
標高(メートル)	1.5, -1.5
小数点の場所をポイントに	
その他の案内情報	
その他の危険情報	
水路	
区界	

※凡例は組み合わせてもよい